

# 光明寺だより

第109号  
浄土真宗本願寺派  
光明寺

〒793-0030 西条市大町550  
Tel 0897-53-4583



## 心に残る詩

命 東京都 難藤 恵一 82



おなかが空く<sup>す</sup>うちは  
死んではいけません  
体がまだまだ  
生きていたいと  
云ってるからです  
人間 死ぬときは  
死にます  
それまではどうぞ  
体のいうことを  
きいてあげてください  
「心」というものは  
なにかとやっかいで  
わがままな  
ものですから

産経新聞「朝の詩」より

## お知らせ

本年の「<sup>おねはん</sup>涅槃会」は中止いたします。

親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要  
立教開宗800年

【法要期日】 2023（令和5年）  
3月29日～5月21日  
（5期30日）

- ★団体参拝は予定しておりません。
- ★個人での参拝は自由です。



「いのちのつながり」を生きる

随分以前のことですが、私は作家の高史明（コ・サミヨン）先生の講演を聞かせてもらったことがあります。講演の内容は、大体次のようなものでした。

先生の一人息子が中学生に入ってもなくして自殺されたのです。

亡くなった当初、先生はなぜわが子が自殺をしなければならなかったのか、その原因が分からず悲しみと失望の日々が続いたそうです。

そんな折、親鸞聖人の教えが書かれてある「歎異抄」に出会われ、その教えを通して、先生は「今になってみたら、子供は死んだのではなく、親の私が殺したのだということにやっと気がつかせてもらった」とおっしゃられたのです。

なぜ、わが子を殺したのかと聞いてみると、それには「こういいういきさつが

あったのです。

わが子が中学生になるのを機にその子に次の様に言い聞かせたそうです。

「お前もこれから中学生になるのだから、人様に迷惑をかけないような人間になりなさい。自分のことは自分で責任を取りなさい。その二つが出来るならばお父さんはこれから「ああしろ」「こうしろ」ということは一切言わない。自分の人生だから、自分の責任で生きていきなさい」

親なら誰しも言いそうな言葉です。ところが「この言葉が一番間違っていた。私はこの言葉で子供を殺した」と言われるのです。

皆さんどうでしょうか？

一人に迷惑をかけるな

—自分の責任は自分で取れ

この言葉のどこが間違っていたのでしょうか？

それは、「いのち」のつながりというものを見失っていたからだと言っておっしゃるのです。

「人に迷惑をかけるな」と言って、果

たして人に迷惑をかけずに生きている人がいるでしょうか。

私たちのいのちは、ありとあらゆるものに支えられ生かされているのです。ですから迷惑をかけているつもりはなくても、私が生きているそのまま、いろんな形でまわりに迷惑をかけているのです。迷惑という言葉がオーバーであれば、「世話」をかけているといってもいいでしょう。

たとえば、今着ている洋服は誰が作ったのか。履いている靴は自分が作ったのか。歩く道は自分が作ったか。全部他に作った人がいたのです。それらの無数の人々のお陰をこうむって今の私は成り立っているのです。

見失わせていたものは何であるか。「お金」です。お金を出して買ったのだから、誰にも迷惑をけていないという思いです。人のいのちのつながりを「お金」という心のない物で分断されていることに少しも気づいていなかったのです。

あるいはまた、私が生きていくため

には無数の生きものの「いのち」のお陰があります。数知れない生きもの「いのち」を頂戴して大きくさせて頂いているのです。食事をする時に「いただきます」と言いますが、それは今から食べるぞという単なる合図です。そこに「いのち」を頂戴するという感謝の思いなど一つもありません。

また、「自分の責任は自分で取れ」という事も同じです。私の今日あるのは、多くの人たち、それこそ見ず知らずの人たちも含めて数限りない人たちがそれぞれに責任を取ってくれたればこそなのです。

そういう「いのち」のつながりを忘れて、一見正しそうに見える言葉で、子供に言い聞かせた事が大きな間違いであったのだと気付かされたのです。

子供が純真であればあるほど、父親の言われた通りに生きようと努力します。しかし、いのちのつながりという事を考えますと、それは人間にとって、到底不可能な事なのです。その結果、実行できない自分を深く見つめて「ダメだなあ、僕は……」というところま

で追い込まれ、ついには死を選ぶ事になったのです。

あの時、私はこういうべきだったと先生は言われるのです。

「中学生にもなったら、多少は皆さんのおかげで生かされているんだという事を思い、自分の責任さえなかなか取れないのが人間なんだと気付かせてもらおうね。だから自分の出来ることを一杯やって一つでも二つでもみんなにお返しできたら素晴らしいね」と。

そして最後に、「いつの間にか、人間はみんなつながって生きているんだという事を忘れて「迷惑をかけるな、責任を取れ」と分かったような事を言っていて、とうとう私は自分の一番大事な息子を殺してしまった。こんな事を仏教の教えを通して気付かせてもらいました」と先生は仰られました。

「いのちのつながりを生きる」ことの奥深さを改めて考えさせられる講演でした。

もう故人になられましたが、放送作家であり、「上を向いて歩こう」「こんにちは赤ちゃん」等の数々のヒット曲

を作詞された方に、永六輔さんという方がいらつしやいます。永さんは東京浅草の最尊寺という浄土真宗のお寺のご出身ですが、次のようなことを仰っています。

『生きていくということは誰かに借りを作ることを。生きていくということはその借りを返していくこと。』

まさにこれが、仏法の教えをふまえた生き方・・・いのちのつながりを生きるということだと思えます。



## 別離の年の出来事 2022年（令和4年）年回表

身近な人を亡くされた年には、どんな出来事があったのでしょうか？改めて振り返ってみましょう。亡くなってから1年目の法事は1周忌、2年目は3回忌、6年目は7回忌、12年目は13回忌となっていきます。お法事は亡き人を偲びつつ、この私が仏縁に遭わせて頂くための大切な仏事です。

1 周忌 令和3年 (2021)	「東京五輪」 1月バイデン大統領就任。 4月松山英樹マスターズで優勝 7月熱海で大規模土石流発生。東京五輪開催 10月岸田文雄が内閣総理大臣に 就任。11月藤井聡太史上最年少4冠達成。
3 回忌 令和2年 (2020)	「新型コロナウイルス」 3月新型コロナウイルス世界的流行。東京オリン ピック延期。 5月「緊急事態宣言」が国内初の宣言。 6月「香港国家安全 維持法案」施工。 7月西日本豪雨。 9月菅義偉内閣総理大臣に就任。
7 回忌 平成28年 (2016)	「米国大統領広島訪問」 4月熊本県で震度7の地震発生。 5月伊勢志摩で G7サミットが開催。オバマ氏現職大統領として初めて広島を訪問 8月リオ 五輪開催。10月広島カープ優勝。11月ドナルドトランプ米国大統領に当選
13 回忌 平成22年 (2010)	「米国大統領広島訪問」 4月熊本県で震度7の地震発生。 5月伊勢志摩で G7サミットが開催。オバマ氏現職大統領として初めて広島を訪問 8月リオ 五輪開催。10月広島カープ優勝。11月ドナルドトランプ米国大統領に当選
17 回忌 平成18年 (2006)	「WBC初代王者」 2月荒川静香トリノ五輪で金メダル。3月第1回ワールドベー スクラシック（WBC）で日本が初代王者。7月北朝鮮ミサイル7発発射。9月 秋篠宮夫妻に悠仁親王ご誕生。
25 回忌 平成10年 (1998)	「長野五輪」 2月長野五輪開催。郵便番号7桁化。4月明石海峡大橋開通。 6月サッカーワールドカップ日本初出場。3戦3敗。7月和歌山毒入りカレー 事件。10月プロ野球横浜ベイスターズ38年ぶり優勝。
33 回忌 平成2年 (1990)	「日本人宇宙へ」 1月勝新太郎ハワイ入国時にコカイン所持で逮捕。7月神 戸高塚校で校門圧死事件。8月イラク、クウェートに侵攻。10月東西ドイ ツ統一。12月秋山豊寛氏、ソ連宇宙船に日本人初に搭乗。
50 回忌 昭和48年 (1973)	「第1次オイルショック」 2月円相場を変動制に。当時1ドル=264円。 4月ウォーター事件。7月パリ発東京行きの日航機ハイジャック。11月オイ ルショックでトイレットペーパー買占め騒動。12月江崎玲於奈ノーベル賞。

## 心温まる おはなし

「宮崎中央新聞社」が発行している日本講演新聞（1月24日号）に次のようなお話しが紹介されていました。

### 息子のつなぎ服

中年の男性Aさんは、八丈島から羽田に向かう小さなプロペラ機に搭乗していた。

機内でAさんは首のペンダントを外して汗を拭っていた。その時、機体が大きく揺れ、持っていたペンダントを座席の間に落としてしまった。どれだけ探しても見つからない。心配そうにやってきた客室乗務員に事情を話したところ、隣の座席の年配の人や、後ろの座席の若者も一緒になって探してくれた。だが、たった今落としたものがなぜか見つからない。

焦っているAさんに客室乗務員は、「到着してから必ず探すので「ご安心ください」と言ってくれた。Aさんは周りの方々にお礼を言い、羽田到着を静かに待っていたが心は落ち着かない。

到着後、乗客全員が下りた後に数人の整備士が速やかに乗り込んできた。機内から連絡を受けていたのだろう。整備士たちは座席の下を隈なく探し始めた。しかし見つからない。

「動かすしかないな」、整備士のリーダーがそう言った。そこから狭い機内で座席の分解作業が始まった。

大事おおいになってしまったが、Aさんは「もう結構です」の一言が言えなかった。とても大切な物だった。

座席を外すとペンダントはすぐ見つかった。若い整備士が傷がつかないように丁寧に取り出し、「壊れてませんか」と心配そうに渡してくれた。Aさんはお礼を言おうとしたが、涙が溢れて言葉にならなかった。

大の大人がそこまで泣くには事情があった。そのペンダントは一年前に事故で亡くなった息子の形見だったのだ。

大学の卒業旅行で行った八丈島で事故に遭い、命を落とした息子。気

持ちの整理をつけるため、Aさんが一人で島を訪れたその帰りのことだったが、心の整理など付くはずはなかった。

息子は自動車の整備士として就職が決まっていた。生きていればペンダントを探してくれた整備士と同じように、つなぎの作業着を着て働いているはずだった。若い整備士の姿が眩しかった。「そんな姿を見せるために息子が引き合わせてくれたのではないだろうか」とAさん。

事情を話した後、「また是非ご搭乗ください。しっかり整備してお待ちしております」と言った若い整備士の姿が息子と重なり、その時にAさんは「区切り」を付けることができたそうである。

『空の上で本当にあった心温まる物語』

より



## 趣味の広場



## 俳句を楽しむ(八十八)

森本隆を

地球温暖化などと言いながらやはり冬は寒いですね。暦では二月四日が立春。もう暖くなるばかりですが、コロナウイルスにやられ始めて三年めに入り、おさまるところか益々猛威を振るって、二月上旬現在、いつ終息して元の日々に戻るか予想もつかないのが現状です。今年、俳句作品を通じて仏様や仏教の世界とのご縁を鑑賞したいと思います。第一回は春の句を、俳人協会の合同作品集の中から何句か取り上げさせていただきますが、作者は俳人協会員の皆様ということで個人名は省略します。

まず、春の雰囲気や情緒の中で仏様やお堂に接して、ふと口をついて出た様な句、

幾百の仏おろがみ奈良遅日ちじつ

花冷えや仏に残る堂ひとつ

念仏やおぼろなるもの積重ね

春寒し出土舍利瓶中の舍利しゃりびん

春寒や祈りをとかぬ仏たち

象に乗り仏の国の弥生かな

色々な内容の句が並びました。一句めはもちろん春の奈良を旅してたくさんの仏様とのご縁を得た喜び、二句め以下は仏さまやお寺に接す

る中で心の中に湧いた感じや想いをそのまま句に詠んでいます。四句めにある「舍利」は釈迦や聖者の遺骨というのが本来の意味ですが真偽はさてどうでしょう。

では次に、もっと身近な所で仏縁を感じ取った句をあげます。

杖立てに亡夫のステッキ涅槃西風ねはんにし

掌に囲ひ分かつ仏燈春寒し

再会の父母の墓石に春の雪

二月逝く持仏の厨子のうすぼこりゆく

今は亡き人とのご縁、仏様とのご縁を感じた瞬間の気持ちをおまわり暗くならず、一句に仕立て上げられている点が俳句の最大の魅力です。

お寺さんでは色々な仏様の中からご本尊を選びおまつりされています。そんな様々な仏様を詠んだ句をいくつか。

釈尊の衣紋ゆるやか黄沙降るえもん こうさ

観世音十一面に春の塵くんだらぶつ

春中の夢ともすらり百済仏あすかぶつ

春光や面ざし長き飛鳥仏

惜春の酒酌む羅漢泣く羅漢

千体仏相似て異なり堂おぼろ

「黄沙(黄砂)」や「春塵」は、春特有のほこりっぽい風の日の感じを伝える季語で、「お

ぼろ」は春の霞がかかって遠くがぼんやり見える感じを言う春の季語です。いずれの句も春という、人も自然も明るく暖かい中で慈しみ深い眼差しで我々を見てくれている仏様の優しさが読み取れますね。ところで私ども光明寺さんのご本尊である阿弥陀如来様の句が

まだ出てきていませんね。

春めくや光陰惜しめと阿弥陀仏こういん

阿弥陀様はいつも私たちに語りかけ手を差し伸べて下さっています。コロナ騒動でお寺でこ

法話を聞く機会も失われている今、

春愁の飽くこともなく念仏かなしんしゅう

という高岡智照尼さんの一句が大切なことを教えてくれているような気がします。日常生活の中で一瞬間、ちよつと立ち止まり、心の中で、南無阿弥陀仏と唱えてみる、そこから自分の心に安穩がめばえてくると教えてくれている一句ではないでしょうか。



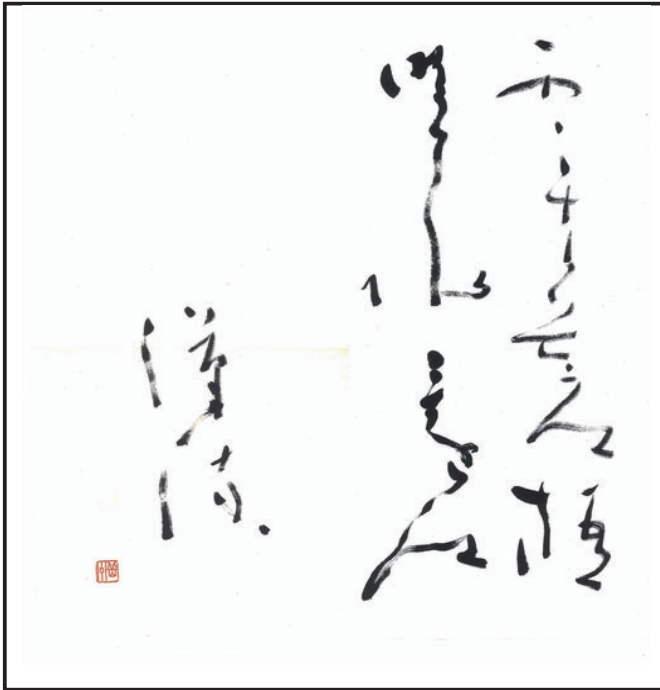
# 位職書作品



雲は去る蒼梧の野。 水は還る江漢の流れ

(雲は遠く蒼梧の山に去って行き、水は長江・漢水の  
流れとなって西の方からかえってくる)

【齊・謝眺の句】



(全紙二分の一)

## BOOK 本

### 『高校生からの仏教入門』

釈尊から親鸞聖人へ



出版 願寺 小池秀章  
本 1100円 (税込)  
著者 小池秀章  
所者 小池秀章  
価 1100円 (税込)  
定 1100円 (税込)

本書は、高校の宗教科担当教師が仏教をゼロから系統的に学んでいくために綴った入門書です。写真や地図などを充実させ、仏教の基本的な用語や考え方を丁寧に分かりやすく解説しています。次のような構成になっています。

はじめに

第一章 釈尊の生涯とその教え

第二章 仏教の伝承

第三章 親鸞聖人の生涯とその教え

あとがき

インド仏跡略地図

親鸞聖人史跡略地図

親鸞聖人系譜

参考文献

索引(項目名・人名・地名・史跡名)

光明寺のホームページ

南岳山光明寺

検索



言葉のプレゼント

見えないものが  
花を咲かせる  
匂いをつける



「光明寺だより」をご家族の皆さんで  
お読みください

★次回発行予定：7月中旬



★本紙1ページにご案内の通り、本年のお涅槃ねはんは中止することになりました。感染力の強いオミクロン株が猛威を振るっており、大変残念ですが3年連続で中止とさせていただきます。皆様もどうかくれぐれもご用心下さい。

★現在ウオーキングをしています。丸一年になります。歩いていますと、四季の移り変わりを感じます。

★住職の子ども達も少しずつ成長しています。この4月には長女(心)は小学校の3年生、二女(美乃莉)は晴れて新1年生、長男(光)は幼稚園の年少さんになります。元気に育ってくれることを願っています。

